平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月14日

上場会社名	株式会社 東京精密	上場取引所	東
コード番号	7729	URL	http://www.accretech.jp
代表者	(役職名) 代表取締役社長ＣＥＯ	(氏名)	吉田 均
問合せ先責任者	(役職名) 代表取締役ＣＦＯ	(氏名) 川村 浩一	TEL 042-642-1701
四半期報告書提出予定日	平成29年11月14日	配当支払開始予定日	平成29年12月7日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 証券アナリスト・機関投資家向け

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	43,663	17.4	8,914	35.3	9,041	42.6	6,355	36.2
29年3月期第2四半期	37,190	△2.1	6,588	△13.8	6,338	△17.4	4,668	△14.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 7,115百万円 (79.3%) 29年3月期第2四半期 3,968百万円 (△9.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	153.21	152.08
29年3月期第2四半期	112.77	112.14

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	122,924	92,954	74.9
29年3月期	114,463	87,194	75.5

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 92,011百万円 29年3月期 86,377百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	―	34.00	―	38.00	72.00
30年3月期	―	41.00			
30年3月期(予想)			―	41.00	82.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	85,000	9.3	16,000	17.1	16,000	15.4	11,200	13.0	270.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	41,546,181 株	29年3月期	41,495,581 株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	35,869 株	29年3月期	35,819 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	41,483,365 株	29年3月期2Q	41,393,300 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3頁「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予想情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動） …… 9
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 9
（会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示） …… 9
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国や欧州では堅調な個人消費や企業収益の改善を背景に景気の緩やかな拡大が続き、日本でも円安基調定着による企業収益の改善や堅調な雇用・所得情勢を受けて個人消費が底堅く推移したことなどにより緩やかな回復基調が続きました。更に中国を始めとするアジア新興国においても各種政策効果もあって景気持ち直しの動きが見られるなど、総じて緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、受注高 441億22百万円（前年同期比 15.3%増）、売上高 436億63百万円（前年同期比17.4%増）、営業利益 89億14百万円（前年同期比 35.3%増）、経常利益 90 億 41 百万円（前年同期比 42.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益 63億55百万円（前年同期比 36.2%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間のセグメント別概況は以下の通りです。

【半導体製造装置部門】

半導体製造装置部門では、スマートフォン高機能化・大容量化、クラウドコンピューティングの普及に伴うストレージ需要の拡大、産業機械や自動車搭載向けのパワー半導体やMCUの需要拡大などを背景に、半導体メーカ各社の設備投資需要は高水準で推移し、当社装置の受注・売上も引き続き好調に推移しました。

当部門における当第2四半期連結累計期間の受注高は292億51百万円（前年同期比 16.9%増）、売上高は303億45百万円（前年同期比 25.0%増）、営業利益は63億58百万円（前年同期比 42.9%増）となりました。

【計測機器部門】

計測機器部門では、主要ユーザーである自動車関連業界は引き続き内外での生産効率向上に向けた生産革新のための設備投資を積極的に進めているほか、前期は年初来の円高影響で抑制的な対応を続けた更新投資についても回復しています。また工作機械、航空機関連の設備需要も堅調に推移しています。こうした中、当社装置については、受注・売上とも増加基調となりました。

当部門における当第2四半期連結累計期間の受注高は148億70百万円（前年同期比12.1%増）、売上高は133億17百万円（前年同期比3.2%増）、営業利益は25億56百万円（前年同期比19.5%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

①　資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ84億60百万円増加し、1,229億24百万円となりました。増減の主な要因は、受取手形及び売掛金、電子記録債権の増加27億8百万円、現金及び預金の増加25億45百万円、投資有価証券の増加18億78百万円、仕掛品、原材料など棚卸資産の増加15億74百万円等であります。

当第2四半期末における負債は、前連結会計年度末に比べ27億円増加し、299億69百万円となりました。増減の主な要因は、支払手形及び買掛金、電子記録債務の増加40億35百万円、未払法人税等の減少11億93百万円等であります。

当第2四半期末における純資産は、前連結会計年度末に比べ57億60百万円増加し、929億54百万円になりました。増減の主な要因は、利益剰余金の増加47億80百万円等であります。この結果、自己資本比率は74.9%になりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第２四半期末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ25億44百万円増加し、363億70百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、68億44百万円の収入となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益90億37百万円、仕入債務の増加38億48百万円、減価償却費12億28百万円、売上債権の増加25億88百万円、棚卸資産の増加17億27百万円、及び法人税等の支払額39億99百万円等によるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、28億90百万円の支出となりました。これは主に投資有価証券の取得による支出11億51百万円、有形固定資産の取得による支出11億5百万円等によるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、15億18百万円の支出となりました。これは主に配当金の支払額15億75百万円等によるものです。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

足許の状況を踏まえ、平成29年８月10日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想	百万円 79,000	百万円 14,000	百万円 14,000	百万円 10,000	円 銭 241.20
今回修正予想	85,000	16,000	16,000	11,200	270.00
増減率(%)	7.6	14.3	14.3	12.0	

（注）業績見通し等の将来に関する記述は、内外の経済状況、為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等現時点で入手可能な情報をもとに、当社グループが合理的であると判断した一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。これらは、市況、競争状況、新製品の導入及びその成否を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高及び利益は、記載されている予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	33,853	36,399
受取手形及び売掛金	23,675	26,049
電子記録債権	4,733	5,068
商品及び製品	2,101	2,371
仕掛品	11,325	12,207
原材料及び貯蔵品	3,886	4,309
その他	3,384	2,618
貸倒引当金	△ 168	△ 157
流動資産合計	82,792	88,866
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,476	14,317
その他（純額）	9,971	10,181
有形固定資産合計	24,448	24,498
無形固定資産		
のれん	284	234
その他	645	923
無形固定資産合計	929	1,157
投資その他の資産		
その他	6,293	8,435
貸倒引当金	△ 0	△ 33
投資その他の資産合計	6,293	8,401
固定資産合計	31,670	34,057
資産合計	114,463	122,924

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,497	6,527
電子記録債務	8,291	13,296
短期借入金	1,300	1,300
未払法人税等	4,115	2,922
引当金	1,111	1,219
その他	4,254	3,988
流動負債合計	26,570	29,254
固定負債		
役員退職慰労引当金	148	131
退職給付に係る負債	508	542
その他	41	41
固定負債合計	698	715
負債合計	27,269	29,969
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,462	10,518
資本剰余金	21,480	21,536
利益剰余金	52,665	57,445
自己株式	△ 116	△ 117
株主資本合計	84,491	89,383
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	825	1,330
為替換算調整勘定	255	535
退職給付に係る調整累計額	804	760
その他の包括利益累計額合計	1,885	2,627
新株予約権	506	613
非支配株主持分	310	329
純資産合計	87,194	92,954
負債純資産合計	114,463	122,924

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成28年4月　1日 至　平成28年9月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成29年4月　1日 至　平成29年9月30日）
売上高	37,190	43,663
売上原価	22,547	26,367
売上総利益	14,643	17,295
販売費及び一般管理費	8,054	8,380
営業利益	6,588	8,914
営業外収益		
受取利息	10	10
受取配当金	47	29
為替差益	－	54
その他	49	52
営業外収益合計	108	147
営業外費用		
支払利息	14	9
為替差損	338	－
その他	5	11
営業外費用合計	358	21
経常利益	6,338	9,041
特別利益		
特別利益合計	－	－
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	－	4
関係会社出資金評価損	26	－
その他	6	－
特別損失合計	32	4
税金等調整前四半期純利益	6,305	9,037
法人税、住民税及び事業税	1,605	2,869
法人税等調整額	20	△ 206
法人税等合計	1,626	2,662
四半期純利益	4,679	6,374
非支配株主に帰属する四半期純利益	11	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,668	6,355

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成28年4月　1日 至　平成28年9月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成29年4月　1日 至　平成29年9月30日）
四半期純利益	4,679	6,374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 35	504
為替換算調整勘定	△ 710	280
退職給付に係る調整額	35	△ 43
その他の包括利益合計	△ 710	741
四半期包括利益	3,968	7,115
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,951	7,097
非支配株主に係る四半期包括利益	17	18

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成28年4月　1日 至　平成28年9月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成29年4月　1日 至　平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	6,305	9,037
減価償却費	1,118	1,228
のれん償却額	50	51
株式報酬費用	95	157
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△ 111	△ 19
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	8	△ 16
貸倒引当金の増減額（△は減少）	86	20
受取利息及び受取配当金	△ 58	△ 40
支払利息	14	9
売上債権の増減額（△は増加）	65	△ 2,588
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 589	△ 1,727
仕入債務の増減額（△は減少）	3,205	3,848
その他	251	851
小計	10,442	10,813
利息及び配当金の受取額	58	40
利息の支払額	△ 15	△ 9
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△ 1,923	△ 3,999
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,562	6,844
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△ 11	△ 11
定期預金の払戻による収入	58	11
有形固定資産の取得による支出	△ 3,691	△ 1,105
有形固定資産の売却による収入	13	2
無形固定資産の取得による支出	△ 43	△ 349
投資有価証券の取得による支出	△ 1	△ 1,151
出資金の払込による支出	－	△ 372
子会社出資金の取得による支出	－	△ 19
貸付けによる支出	△ 0	△ 1
貸付金の回収による収入	1	107
その他	0	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,674	△ 2,890
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△ 200	－
リース債務の返済による支出	△ 3	△ 4
ストックオプションの行使による収入	15	62
配当金の支払額	△ 1,365	△ 1,575
その他	△ 0	△ 0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,553	△ 1,518
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 641	109
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,692	2,544
現金及び現金同等物の期首残高	27,308	33,825
連結の範囲の変更に伴う 現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	278	－
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,279	36,370

(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)
該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)
該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)
該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)
該当事項はありません。

(セグメント情報等)
前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	半導体製造装置	計測機器	計	
売上高				
外部顧客への売上高	24,279	12,910	37,190	37,190
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―
計	24,279	12,910	37,190	37,190
セグメント利益	4,449	2,139	6,588	6,588

(注)セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	半導体製造装置	計測機器	計	
売上高				
外部顧客への売上高	30,345	13,317	43,663	43,663
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―
計	30,345	13,317	43,663	43,663
セグメント利益	6,358	2,556	8,914	8,914

(注)セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。